



とよおか

# 議会だより

第 20 号

平成15年7月31日

発行 / 豊丘村議会 編集 / 議会だより編集委員会 印刷 / ユニプリント㈱



村消防ポンプ操法競技大会より

5月臨時会

(第1回)

6月定例会

6月臨時会

(第2回)

議長あいさつ・議会構成・第1回、2回臨時会 .....	2 ~ 3
6月定例会の概要・予算特別委員会 .....	4 ~ 5
一般質問の様子 .....	6 ~ 13
委員会だより .....	14 ~ 15
私の一言・北部合併研究会・編集後記 .....	16



この議会だよりは、再生紙シュールコートを使用しています

# 幸せが実感できる 村づくりにがんばります。

## 新議会発足

### 第一回 臨時会

改選後の第一回臨時会が、五月八日開催され、議会構成が行われました。議長に吉川玲氏、副議長に北沢貢氏が選任されました。理事者側から上程のあった、条例改正三件、十四年度補正予算三件、いずれも専決処分案件がすべて原案通り承認され、助役、収入役の選任については、当日村長より撤回案が提出されました。

### 議長 就任あいさつ

吉川 玲



改選後の初議会に於て、不肖私が議長の要職に就く事となりました。私にとりまして限りなく光栄と存じますと共に、その責任の重大さを痛感いたしました。今地方自治体は大きな変革期に来て町村議会の存在価値さえ問われ兼ねない状況とも思われます。

本村に於ても、町村合併の間

題、地方交付税の減収による財政の問題など、多くの課題をかかえ、重要な時期に、今回の議員選挙では前例のない、定数割れと云う事態となり十四名の議員によって議会運営を行って行かなければならない現状であります。このような重要な時期に私ごとき浅学非才なもの、この重責をおう事には一抹の不安があります。お受けした以上は公正かつ円満に議会運営がされますように、誠心誠意努力をして、村民の付託にこたえてまいりたいと思っております。村民の皆様御指導、御協力をお願い申し上げます。

### 議会構成

議会選出監査委員

前沢光昭

南信州広域連合議会議員

吉川 玲

北沢 貢

予算特別委員会

委員長 下平豊久

副委員長 片桐秀人

委員 議長を除く全議員

合併問題研究委員会

委員長 北沢 貢

副委員長 下平豊久

委員 全議員

### 庁舎跡地利用に 一億円積立て

平成十四年度一般会計補正第八号ではそれぞれの項で減額、追加の調整が行われ、最終的に二千八百四十万四千円が追加され、予算の総額が三十九億九百九十一万八千円となる。

主な歳出で、庁舎跡地利用のため公共施設整備基金に一億円の積立を行いました。

庁舎跡地利用の積立金は毎年会計決算見込の中から積立てているもので累計で五億五千二百万円となります。

十四年度の会計は五月末で閉じられ、九月議会に計られます。

議長 吉川 玲

副議長 北沢 貢

総務委員会

委員長 下平豊久

副委員長 丸岡 茂

委員 川野孝子

委員 松村正三

委員 北沢 貢

社会委員会

委員長 片桐秀人

副委員長 前沢光昭

委員 筒井 博

委員 片桐眞理子

委員 吉川 玲

経済建設委員会

委員長 唐沢啓六

副委員長 菅沼明人

委員 松井尚子

委員 下平喜隆

議会運営委員会

委員長 丸岡 茂

副委員長 筒井 博

委員 下平喜隆

委員 北沢 貢

議会だより編集委員会

委員長 川野孝子

副委員長 北沢 貢

委員 松井尚子

委員 片桐眞理子

委員 吉川 玲

# 第1回 第2回

# 臨時会

## 第二回 臨時会

第二回臨時会が六月三十日に開かれ、空席となっていた助役の選任が行われ、河野市ノ沢の奥山義臣氏の選任案が同意されました。

### 助役に奥山義臣氏

助役の選任については五月八日の臨時会に助役、収入役の選任案を提出したものの、撤回、六月十日の定例会開会日に助役選任の人事案を提出、投票の結果賛成三、反対十で同意されなかった。

六月三十日に臨時会を開き新たに助役の人事案を提出し、奥山義臣氏が賛成十二、反対一で助役に同意され、五月十二日より空席となっていた執行体制もようやく正常化されました。尚収入役については厳しい財政状況などから、収入役を置かない条例案を可決しました。



県よりダムなしの報告

田中知事の脱ダム宣言から、長野県治水、利水ダム等検討委員会の郷土沢部会を設置して、平成十四年四月から十五回の部会審議と、一回の公聴会を経て部会報告を取りまとめ、その結果について、六月十七日県より青山出納長らが来村され、ダムによらない治水・利水対策が村に報告されました。

郷土沢川の治水対策として妥当であると判断する。この治水計画を進めるに当たっては、最下流域の河川改修を早急かつ優先的に着手すべきである。また洪水時の異常な土砂流出や流木を防ぐ対策が必要であることを付記。

治水対策について、委員会は、ダムによらない嵩上げ及び引堤による河川改修

利水対策について、委員会は、虹川からの取水、既存井戸及び新規井戸の最適な組み合わせにより計画水量を確保することを、郷土沢川利水対策の基本方針とする。

新規水源の調査、水源確保に要する経費及び当該水源から浄水場までの施設整備費について、特にダム代替の場合には優遇して補助する。

県による利水対策に関する財政支援、水利権問題についての積極的な助言、地下水汚染対策に関する村との協力を前提として、虹川からの取水と既存ならびに新規井戸開発の適当な組み合わせを郷土沢川の利水対策とする、というのが委員会の意見となっております。



## 郷土沢ダムの 答申がされる





お父さんと一緒にうまく作れたよ

# 6月定例会

## 助役が収入役業務を兼務

第二回定例会が六月十日から二十五日まで開かれた。今定例会では、助役人事案件が否決され助役空席の事態となった。収入役を置かない条例制定を可決し、その他条例改正が五件、十五年度補正予算、陳情、請願等が審議された。一般会計の補正予算は四百一十一万四千円の減額となった。

六月定例会では一般会計補正予算が四百一十一万四千円を減額し、総額三十六億八千七百八十八万六千円となった。

い条例の制定は、豊丘村の歴史上初めての厳しい選択となった。

議員報酬の条例の一部を改正する条例の制定について

固定資産評価審査委員会委員の選任について

厳しい財政運営の中、報酬審議会の答申を受け、議会改選後全議員で検討した結果、三%削減の意見が大勢を占め決定した。(金額は別表にて)

宮下登氏を選任とする。住所豊丘村大字神稲九八七七番地。任期平成十五年六月十日から平成十八年六月九日とする。

役場消防班設置について

平日の昼間、火災発生の際の初期消火の出勤に庁内より約十名が任命され、有事にそなえるものである。

収入役を設置しない条例の制定について

厳しい財政運営がこれから予想される中、経費削減を大きな目的とした今回の収入役を置かな

### 議会議員報酬改正額比較表

役職名	改正前	改正後	減額
議長	263,000円	255,000円	8,000円
副議長	196,000円	190,000円	6,000円
常任委員長	168,000円	163,000円	5,000円
議会運営委員長	162,000円	157,000円	5,000円
議員	158,000円	153,000円	5,000円

# 予算特別委員会から

平成十五年度豊丘村一般会計補正予算は、当初予算から、四百十一万四千円を減額し、歳入歳出それぞれ三十六億八千七百八十八万六千円の減額補正とする。

## 伊良湖岬信州

四月から町村会が委託経営  
豊丘村利用者割当八十六名

南信州広域連合負担金 十三万九千円の追加は、国民

宿舎伊良湖岬信州関連で、本年三月で農村文化協会が委託経営から撤退し、四月から町村

少経営が伸びない方向にあるので、事業解消も検討されたが償

## 陳情・請願



- 「義務教育費国庫負担制度」の堅持に関する請願 採 択
- 30人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書提出に関する請願 採 択
- 長野県独自の30人規模学級の小・中全年への早期拡大と複式学級の解消、県独自に教職員配置増を求める意見書提出に関する請願 採 択
- 建築工事における会員業者優先指名に関する要望 不採 択
- 教育基本法の改正ではなく、その理念の実現を求める意見書の採択を求める陳情 採 択
- 果汁のセーフガード発動を求める陳情 採 択
- 梅のセーフガード発動を求める陳情 採 択

## 却資産約六百万円の二分の一の三百万七千円を各市町村が分担して負担するための豊丘負担分である。尚経営上年間二千人以上の利用者が目標で豊丘村の目標が八十六名となっておりま

す。

## 学校給食に新鮮な野菜を

地産地消の取り組みを進める為の補助金として、十三万四千円、農業振興費で、学校給食において、安心安全な新鮮野菜(トマト、キュウリ、アスパラ等)を使って地産地消を進めていく。単価六十円、年三回、七百三十八人分。

## 防火水槽設置

### 来年度以降に

消防費(防火水槽設置工事先送りによる減額補正、千三百十万八千円。)長沢と林原に予定した防火水槽設置工事が、国の補助から外れ、事業の実施が先送りとなった。

## 宿泊者の利便に

### 老人憩の家改修に

四百八十二万三千円追加で、その主なものは、憩いの家造園工事請負費等、三百八十二万二千円、同じく憩いの家に、コイン式洗濯機、テレビ四台等、風呂場・ポイラー・エレベータ・トイレの造改築、二階のベランダ・大広間の改修、事務室の冷暖房(エアコン)

修されたお風呂の利用日及び利用時間の延長の要望があるがどうか。担当者 検討したい。

昨年の憩いの家利用者は六千七百人で内宿泊者二百七十人でした。工事は七月から十月までで、その間は休館となります。一括発注で神稲建設で請け負います。

## 簡易水道特別会計

配水管敷設替え

千四百四十万円を追加

竜東一貫道路関連で、北小

西側県道取付け部分、第二水源から中部二の配水管までの配水管三百八十mの敷設替えを行う。予定にはなかつたが、漏水がみつかり赤さびで腐食も進んでいるので、この際、敷設替えをする事とした。



消防団 水防訓練より

# 質

# 問



所狭く並んでいる本

## 質 図書館の具体的な計画は 答 法務局豊丘出張所の利用を視野に

菅 沼 明 人

**質問** 図書館の充実には村民憲章や第四次豊丘村総合振興計画の社会教育施設の充実の項目にあります。望ましい図書館とは体の不自由な方でも気軽に来られるバリアフリーの図書館が必要で段差のない玄関や部屋、車いすが利用できるトイレ、それから乳幼児が元気よく遊んだり絵本を読める専用の部屋、次に学生が静かに勉強や読書ができる学習室、お楽しみ会ができる部屋だとか、特に豊丘では昼食をまたいで来館される方の飲食できる部屋も必要、スペースの広さや開架書庫、閉架書庫、次に朗読図書のテープを作る録音室、インターネットでのレファレンスサービスのできる場所、利用者の要望で土日、祭日夕方の時間延長など実施している図書館もあります。三人の職員で

ローテーションを組んでおり、具体的な計画を答えて下さい。  
**村長** 図書館については前から強い要望があり、緊急性と効率性も考えて、法務局豊丘出張所が来年二月には飯田に統合される予定になっており、条件が合えば活用することも視野に入れて折衝しています。  
**質問** 中山間地域の振興について高齢化新規就農者の減少等農業労働力の不足果樹団地等の空洞化や、遊休荒廃地の増大等諸問題が山積しておりますが振興計画を御願います。  
**村長** 遊休農地についてあらゆる場で検討しておりますが、今年には遊休農地対策委員会を立ち上げ農業の振興と住宅団地工場公共施設の誘致農業以外の可能性も探っているところです。

## 質 町村合併に対する村長の考え方について 答 近隣町村と町づくりを考えたい

片 桐 秀 人

**質問** 村長はなぜ合併をめざすのか伺います。合併は行政コストの削減を目的にしているが、それにより中心部が栄え、周辺部が寂れていく、自治能力が失

われていく、このデメリットをどう考えているか。次に合併を前提として伺いますが、豊丘村にとつて高森町は切っても切れない生活圏になっている。高森

抜きの合併をするつもりであるか伺います。  
**村長** 自転車から自動車、携帯電話、パソコンの時代になった。十年、二十年先を考え近隣町村と町づくりを考えることを希望

したい。役場職員の人員費削減については組合と相談し、効率性を基本に進めたい。  
高森町との合併について質問がされたが、ぼつぼつ豊丘村でも議会、又住民の皆さんと取組





# 般

み方を相談して行きたい。  
**質問** 北部五町村合併は事実上破綻したと理解するが村長は。  
**村長** 十七年三月までにはほとんど不可能ではないかと理解。  
**質問** 高森を含まない合併を考えているか伺いたい。  
**村長** 喬木村は行政規模が似ている。財政の効率性の面では視野に入れ研究を深めたい。高森町が駄目なら絶対駄目と言う考

えに私はまだまとまっていけない。  
**質問** 高森町の町長と話合う用意はあるのかどうか伺いたい。  
**村長** そのような取組みも必要と考えているが、今議会中に議員の皆さんと相談したい。  
**質問** 今、村長のリーダーシップが求められていると思うが。  
**村長** 議員の皆さんと持つて行き方を相談し意見を賜りたい。



今日一日みんなで楽しく

## 質 世代を超えた交流に補助金を 答 前向きに検討したい

川野孝子



合併講演会より

**質問** 豊丘村に於ける六十才以上で独り暮らしの世帯、高齢者同士で二人暮らしの世帯、そして在宅介護されているそれぞれの世帯数はどの位か。そしてその人たちの困った事、悩みとかの相談窓口がどこにあるか。平成十四年度その窓口にどの程度の相談件数があったかお聞きしたい。  
**村長** 六十五才以上の独り暮らしの方は現在、百十一人、二人世帯は三百九十八人です。在宅介護している世帯は五十九世帯となっている。  
 相談窓口は在宅介護支援センター、社会福祉協議会等で行っている。ホールヘルパー、保健士にも相談があり、それらを合せて十四年度は五百件を超えている。

**質問** 村内のお年よりのグループが活動する場合補助金制度があるか。  
**村長** 高齢者七人以上で集る時茶菓子代として一回、一千円、年三回まで補助する制度がある。  
**質問** 茶菓子代他に活動するに当って例えば手芸をしたりする時の材料費としてこの補助の拡大、充実する気持はあるか。  
**村長** 希望を出して頂いて、こちらも前向きに取り組んでいきたい。  
**質問** 身近な所に世代を超えた人たちの交流の場が必要と考えるが老人対策費としての補助金制度が利用できるかどうか。  
**住民課長** 今の制度の中では対応できない。ただ世代間を超えての交流に使う費用として今後検討してゆきたい。

# 質

# 問



将来の子ども達のために

## 質 合併の方向付けを示すべき

### 答 私の本意今示す場ではない

松村 正三

**質問** 北部五町村の枠組みに変化が生じつつありますが、村長の理想とする五町村枠について村長の思いをもつ一度近隣と、しっかりと話し合いをすべきと

思いますし、村内議論を高めるには、村長がリーダーとしてはっきりと方向付けを示すべきと考えますが、村長のお考えを。村長 今ここで北部五町村への

## 質 豊丘村の将来は

### 答 時限立法内に合併するのが得策

下平 喜隆

**質問** 村長の公約である職員の意識改革は具体的にこの四年間でどの様な進展があったか。  
**村長** まだ十分ではないが、私としてはいい方向へ変化していると思う。全体としての研修会やセクション別の勉強会も行なっている。

**質問** 役場として組織的な取り組みはなく、勉強会に留まっているわけですね。実は飯田市は今年度から本格的に行政評価システムの導入を計っています。行政評価システムとは行政を地域で経営している株式会社として捉え、住民を顧客として考えることで、住民起点の施策やサービスを住民に対し行政が応え続けるためのシステムであり、自立であれ合併であれ、これからの行政に必要不可欠なものだ。

合併問題については、喬木村が飯田市への合併の申し入れをする事となり、高森町は町長が自立の選択をしている。北部五町村の合併の話は破綻したと考えられる。豊丘村も最悪の事態も想定して、村長のリーダーシップを発揮したらどうか。

**村長** 時限立法内に合併する事が得策とは思いますが、まだそれぞれの相手の町村長が考えを述べた程度で、また国の方針も変わるかもしれないので慎重に取り組む事が大事だ。  
**質問** 合併問題の本質は七百兆円にのぼる国の借金を地方分権で少しでも減らす事が目的だ。合併は避けれる事ではない。合併を通じてこの豊丘村により質の高い住民自治組織を立ち上げる為には、飯田市との合併も視野に入れておくべきだ。

呼びかけをし任意合併協議会など、これ以上進んだ形での協議の場を作ろうとしても多分不可能と考えるし、私一人では力にならないし及ばぬ所と考える。もし議会が一緒に取り組むぞ

という決定をいただけるなら、私は一緒になって近隣への呼びかけをして参り度いと思う。又五町村がだめなら、お互いの良い所を伸ばしていけるそんな組み合わせの中で、十年、二十年先





# 般

を見た中で、の合併協議や協議会の立ち上げが必要と考える。

**質問** 合併の議論を高める上で、この場で村長は、「私のはつきりと方向を示すから、皆さんしっかりと議論してくれ」とおっしゃるのか、もう一度はつきりとお答え下さい。

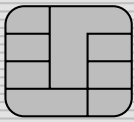
**村長** 今この場で私の本当の考え方を示すのは差し控え度い。全員協議会などの中で自由に述

べさせていただけ度いと思う。**要望** 今会期中に、方向をはつきりとお示しただき、村内の議論が早期に始まる様、努めていただくことを求め質問を終了します。

その他第四次総合振興計画、職員教育、天竜川架橋に関する質問と答弁は紙面の関係上割愛

その他第四次総合振興計画、職員教育、天竜川架橋に関する質問と答弁は紙面の関係上割愛

## 住民基本台帳カード



△△市



2013年○月△△日まで有効  
昭和\*\*年\*\*月\*\*日 性別 女  
住基 花子  
○○市△△町2丁目2番1号

生年月日  
氏名  
住所

連絡先

△△市役所市民課 TEL:000-△△△-□□□□

住民基本台帳カードのサンプル

## 質 住基ネットは大丈夫か 答 準備はこのまま進める

前 沢 光 昭



10年後には7,500人の村に

**質問** 先ごろ、長野県本人確認情報審議会から県知事に対してインターネットと住基ネットの接続がされている自治体が県内二十七あるなどの理由から、対策がとられるまで一時離脱するよう報告がされた。この審議会は法律に基づき設置されておりその重さがわかる。  
昨年一時稼働のスタートの際には村長も安全対策がとつてあるから大丈夫と言いつつ切っていた。豊丘としては接続してなくても他自治体で対策とつてなければ被害が出る可能性がある。重大なことなのでこの中間報告をよくとらえ、県の動向を見てからでも遅くはないと思うかどうか。

**村長** 私も当初コスト面で疑問をもっており積極的ではなかつた。法規定であることから二次稼働に向けた準備を進めてきた。県の町村会では二次稼働に向けて努力するよう知事に要望出した。豊丘としても準備をこのまま進める。  
**行政のチェック機能について**  
**質問** 河野一貫道路の工事にもなう一次貯留施設の移転に際して、河野、堀越の関係者の苦労は大変なものであった。  
問題点やこれからの基本的なことは合意書に定められているが、問題がおきた時のことや、寺沢川水利者との合意など不安がまだまだある。とりわけ堀越の若者などチェック機能に不安を抱えたままの状態である。その面をどう考えるか。  
**産業建設課長** できる事は全てやった。これからのことはできる事はおこなう。井水関係者にも意見を聞く約束をしている。

# 質

# 問



お母さん しゃぼん玉上手だね

## 質 振興計画の実行ある取り組みを 進捗状況のチェックをする

丸岡 茂

**質問** 一般質問は村政を住民に伝える大切な機会。課題を浮き彫りにし、皆さんに共有していただくよう心がけたい。  
第四次総合振興計画は、村づ

くり、地域づくりの指針であり続けなければならないが、財政問題や情勢の変化等様々な困難を伴う。実効ある推進の仕組みづくりが必要だ。村長がつくる

## 質 乳幼児医療無料の年齢引き上げは 答 財政の見通しを判断し前向きに

片桐 眞理子

**質問** 乳幼児医療費無料化の、年齢引き上げは、近隣町村では小学校六年までの所、中学校三年までの所等があり、無料化を拡大し、少子化対策に力を入れている。現在、豊丘村は小学校三年まで。当村も六年生まで引き上げを行っていただきたい。又、窓口無料化になれば安心して医療機関にかかれる。実施を望みたい。村長の考えは。  
**村長** 県で廃止した制度を、村単でカバーしている。財政の見通しを判断し、前向きに考える。窓口無料化は県下統一で七月から新しい方式に変わる。医師会等の協議の中で決定したばかりなので、当分、窓口無料化は難しい。  
**ゴミ問題について**

**質問** ゴミ問題は、台所を預る主婦にとつて切実な問題である。これからの時代は、ゴミは資源と考え、環境を守る為、行政と住民と協力して循環型社会を作っていくかなければならない。繁雑な分別ではあるが、村民の皆様は真剣に取り組んでいる実態がある。高齢者の方のゴミ出し方法についてお聞きしたい。収集場所まで運ぶのが困難な方の個別収集はできないか。登録制でも、ボランティアの方にお願ひする方法でも。  
**村長** 特別な事はしていないがヘルパーの方に依頼したり、福祉タクシーを使った時に立ち寄ってもらう方法もある。本当に困っている皆様の事もこれらの検討としていきたい。細かい分別は必要な事、めんどうで、わかりにくい、ご協力を願ひしたい。

と言った委員会の役割は何か。毎年の進捗状況をチェックする体制が必要ではないか。  
**村長** 委員会になるか地域づくりの懇談会となるか、具体的な実施計画等に提言をいただくよ

うな事を考えている。進捗状況のチェックについては、行政評価と併せたような形の体制整備をしたい。  
**質問** 計画推進には住民の協力・参加が不可欠。行政からの





# 般

働きかけの意識が必要。区、部落は住民自治の原点のような活動で、村づくりの相当部分を担っている。行政に何か求められた場合、対応の考えはあるか。

**村長** 支援できる事はしていきたい。区の大小、又区費や出役ができるだけ均衡化するようなことを願っている。区の再編をお願いする時期が来るのかなと考えている。

**質問** 総合振興計画の骨格をなす人口目標は、十年後に七千五百人となっており、容易なことではない。具体的施策としての住宅対策をどのように、どの地域を考えているか。

**村長** 七月頃住宅研究委員会を立ち上げる。地域的には村全体として検討してもらうが、バランス等考慮し、民間の入りにくい北部地域を考えている。



総合学習の取り組みから

## 質 少人数学級実現への取り組みは 答 県へ強く要請していく

唐 沢 啓 六

**質問** 長野県では、本年度より小学校三年生までの三十人規模学級を実施している。来年度よりの四年生以上の実施について、現在市町村教育委員会へのアンケートを集約中であるが、当村の回答はどうか。

本村においては、小学校よりも中学校において今後少人数学級の必要性がでてくるものと予測されるので、同様の課題を持つ他町村と連携し県へ要請すべきと考えるが。

**教育長** 本村においては、来年度も含め今後数年間は該当がないのでそのように回答した。中学校における少人数学級の必要性については大切なことと考えており、国の方針も弾力的になっっている折でもあるので強く県へ要請していきたい。



策定委員会より答申をうける

**「ダム無し」答申と**  
**治水・利水対策は**

**質問** 県治水利水ダム等検討委員会はこの程、郷土沢ダムについての答申を行った。ダム無しの答申であるが、村長の感想はどうか。村としてもダム無しの治水利水の具体策を検討し県へ要請すべきと考えるが。特に利水対策について地下水の保全と汚染防止策を条例化する等、検討し取り組むことが必要と考えるが。

**村長** 今日に至ってもダムを造ってほしかったと、非常に残念な思いである。治水対策については、答申に基づいた対応を県へ要請していく。地下水の汚染防止は関係者が自主的にとりくんでいくことで、条例化は非常に難しいことと思っ



# 質

# 問



## 質 良質な水道水確保について

### 答 郷土沢川からの取水はむずかしい

筒井 博

**質問** 私が今更申し上げる迄もないことですが、水は人が生きていくに一番大切なものです。安全でうまい水を飲みたい願いは誰でも同じだと思います。この水道水の問題は古くて新しい問題です。県でダムを計画された当初、ダムが完成したら一日千立方メートルの水をダムから取水して水道水として使用して良いとの話しになっていました。

取付け道路も完成しいよいよ本体工事に入ると云う矢先に県知事が変り脱ダム宣言が出され郷土沢ダムも例外なく県治水、利水ダム等検討委員会が六月十二日に知事に対してダムなしで答申されました。ある程度予測はしてりましたが残念です。良質な水道水供給について今後どの様に取組んでいくかお考えかお聞きいたします。

**村長** 郷土沢川から取水出来れば一番良いわけですが、水利権の問題もありむずかしい。現在の井戸水に含まれている硝酸、亜硝酸窒素等を除去するには大変な費用がかさむ。村内はまだ、それらに汚染されていない地下水もあるだろうから今後調査したい。

#### 国民健康保険者証複数

交付について

**質問** 高齢者クラブ等の旅行の際、国民健康保険被保険者証を持っていく様に通知に付記があり、又家族が多いと同時に別々の医者にかかる時困惑します。夫婦単位程度に交付してほしい。  
**村長** 何か良い方法を考えたい。

## 質 二期目の吉川村政の施策について

### 答 対話を重視・体当たりで実行する

下平 豊久

**質問** 二期目を担当するに当たっての基本的な考えをお聞きする。厳しい財政事情のもと、行財政改革や行財政運用のスリム化は避けて通れないが、吉川村長

の行財政改革方針は、村の人員費の占める割合が高いが、正規職員は出来る限り増員を抑え、嘱託職員で対応したいと言われ、てきましたが、現在の課の統合

や業務の民間への委託等の考えは。  
**村長** 住民との対話を重視し、方針を決めたらこれを体当たりで実行していく。効率的な事務体制と役職の見直し、係りの配

置換え等本部会で検討したい。  
**質問** 庁内の行政サービスの問題ですが、村長は、それぞれ職員は仕事もあり、用事で来られた人に気づかない場合もあると言われるが、庁内の活気ある雰





# 般

困気は基本的にはトップの姿勢が重要だ、職員一人一人に気配りや目配りし、職員を信頼し、仕事を任せ、やり遂げた結果を正しく評価することが重要だ。研修や毎週のワンスピーチ等の取り組みがされており、活カある職員の能力を引き出し、豊かな村づくりを進めるうえでどう改善されるかお聞きしたい。

**村長** 指摘されたことを目標に全職員に徹底をし、小グループで自分たちがどうしたら良いかと自主性をもった取り組みを具体的に始めてまいりたい。  
**要望** 合併問題で村長の最終的な腹を決める時期だ、合併にして自立にする腹を固めることで合併論議が進展する、村の将来を真剣に見詰める契機となり豊丘村の未来を決定する力となる。



昨年度のホームステイ事業の様子

## 質 海外交流事業の安全性は 答 今の段階では中止しない

松井尚子

**質問** 中高生の海外交流事業について、イラク戦争も今は停戦していますが、治安も悪化しております。新型肺炎も充満している中で、子供たちが行くのはとても危険な状態です。長野県下でも中止する市町村もありますが、豊丘村としての考えを御聞かせください。

**村長** 本年度の中高生を対象としてホームステイ事業につきましては、目的を従前と同じアメリカのオレゴン州、ポートアイランド近郊の家庭を目的と致しまして七月三十日から八月八日の十日間の予定で、参加希望者十一名で実施するよう準備を進めております。ご心配のようにSARSが流行を致しておるわけでございますが、現在のところ国際教育協会からは、SARSによる危険性の連絡は特に来

ておりません。この飛行機がカナダのバンクーバーで一応乗り換えるというようなことでありますので、機内での感染の危険まで考えると心配ですが、今後の状況の変化など十分注意をして、状況の変化によつては、教育委員会・中学校・保護者の皆さんと相談する中で中止することもあり得るかと思っております。

**質問** 経済大国アメリカにホームステイすることは大変語学を勉強するには大変良いのですが、ある事情で行けない子供もいると思えます。村は肩代わりして出世払いで支援はしますか。

**村長** 本人が行きたいけれども事情で行けないと云うことは気の毒だと思えます。貸付制度はありません。今後検討して見ます。



2期目の吉川村政スタート



**総務**

**三十人規模学級の早期拡大を**

**「請願、陳情四件を審議」**

今議会の総務委員会は、教育関係の請願・陳情が四件提出され集中的な審議がされました。

平成十三年に都道府県独自に学級定数の基準を、現行の40人から引下げることができる法律が成立し、独自の財政措置で30人学級を実施出来ることとなりました。

長野県は、昨年度小学校一年生で県独自に編成基準を三五人に引き下げ、三十人規模学級を実施し、今年度小学校三年生まで拡大しました。また県教育委員会は、小学校四年生から中

校三年生までについては少人数学習で基礎学力の向上をはかることにしています。

本来国の責任で三十人学級が実施されることが望ましいのですが、長野県独自の三十人規模学級が小学校四年生から中学校三年生まで早期に拡大されることが求められます。

教育基本法の改定でなく、その理念の実現を求める意見書の採択を求める陳情の審議では、今日子供たちを取り巻く、不登校やいじめ、学級崩壊など心を痛める事態は、教育基本法の欠

陥から派生したのではなく、受験競争に代表される教育内容のつめこみやゆとりのない教育や管理主義などが、子供たちを追いつめてきたことに起因しているとも指摘されています。

教育基本法の改定を急ぐことなく、教育基本法の指し示す原則や理念が、教育現場でどれほど生かされて来たのかこそ検証されるべきではとの集中した審議がされました。

総務委員長 下平豊久



30人規模学級の早期拡大を望む

**だより**



**化防止に全力を  
委員会で検討 =**

経済建設委員会は四名で構成されることとなりました。これまでは六名でしたので、委員一同少人数ではありますが精一杯頑張る決意ですので、村民のみなさまの御支援をお願い致します。

今定例会の様子と、今後の課題について報告致します。  
陳情……飯伊農民組合より提出された梅及び果汁のセーフガード発動に関する陳情は、委

員会並びに本会議において全員の賛成で採択され、関係省庁へ意見書を提出することとしました。

**セーフガードとは**

輸入によって国内の産業が打撃を受けたり、その恐れがある場合は当該国内産業を保護するため、輸入制限つきセーフガードの発動をする権利をWTO協定によって保証されている。



# 委員会



## 農地の荒廃

= 対策

### 経済建設

これからの村の課題……：今後  
の村づくりにとつての大きな課  
題の一つに、遊休農地の増大と  
いう問題があります。  
現在、村内農地の約二十％  
百八十haが遊休荒地化してお  
り、近年は中段の優良農地でも  
増大しております。農業従事者  
の高齢化と後継者不足、加えて  
近年急増している鳥獣害が追い  
打ちをかけています。このこと

は本村のみならず多くの市町村  
で同様の事態が進展しています  
ので、七月下旬に予定されてい  
る北部ブロック議員総会へも提  
案し、県への支援を要請致しま  
す。  
又、村では遊休農地検討対策  
委員会を近日中に立ち上げ検討  
に入ります。皆さまの御意見を  
お寄せ下さい。

経済建設委員長 唐沢啓六

### 社会

## 医療費の支払い振込みに

### レセプト代三〇〇円負担

社会委員会付託案件の  
一、福祉医療費給付について  
県は七月一日から福祉医療に  
ついて見直しを行うことになっ  
た。現在の村の条例と異なる部  
分について審議されたが、主な  
点は、

現在行われている医療費の給  
付分について窓口で支払い、  
のちに役場窓口で給付を申請  
して給付が受けれていたもの  
が、医療機関から書類が廻さ  
れ支払者に振込みで支払われ  
るようになる。その際新たに  
レセプト代三〇〇円が差引き

され負担をすることとなっ  
た。

新たに療育手帳B1まで対象  
が広げられた。  
母子、父子家庭の所得制限が  
緩和された。

これ以外は村の条例の方が上  
廻った給付である。審議の中で  
療育手帳B2にも拡大すべきと  
の意見が出されたが原案通りと  
なった。

二、住基ネットの住民基本台帳  
カードの発行手数料について  
平成十三年度から機械を購入  
し、十四年から氏名、生年月日、

性別、住所の四情報が入力され、  
今年八月二五日から本格稼働さ  
れることとなった住民基本台帳  
システムであるが、その安全性  
に疑問が浮び上っている。

委員会審議の中でもこのセ  
キュリティについて、問題を  
含んでいるとの意見が出された  
が、このカードの発行の手数料  
を五〇〇円に設定する条例改正  
なので、住基ネットのセキュリ  
ティについては付託されたわけ  
ではないので、手数料改正は原  
案通り可決することとなった。

社会委員長 片桐秀人



健康講演会より

# 喬木村は研究会から離脱

## 「北部合併問題研究会」

平成十七年三月の合併特例法の期限を控え、遅れていた郡下の町村合併協議もここにきて各町村活発化して来ました。



私は村議会の傍聴は初めて

であります。議会の様相を傍聴致しまして、議員皆様方は議場に於て発議される前段階で村民の要望される社会的、経済的事項等については明快で説得力のある説明が出来得る様に

### 豊かで穏やかな村づくりを

千 年 森 田 篠

引退された方々も多数居られる状況の中ではありますが、今回芽出度く初当選の榮譽を受けました議員皆様方も大変な時代ではありますが先輩議員皆様方同様に鋭意御尽力を賜り村が経済的にも社会的にも発達向上が計られ豊かで穏やかな村造りに御精進をして戴くこと、その恩恵を村民誰しもが等しく受けられます様に切望を致す次第であります。

### 私の一言

於ける情勢や実態等必要とされる事柄を周到且つ克明に手問暇いとわず調査検討がされ内容の充実整備された発議でありまして大変に敬服し

た次第でございます。議員皆様方の責務の重要性については改めて痛感致しました。多くの先輩ベテラン議員皆様方も鋭意努力はされま

したが難問も多く解決されず

に志し半ばにして止むを得ず

の協議を尊重

する、となつ

た事から、喬

木村が飯田

市へ任意協

議会参加を表

明、又大鹿村

も松川町を中

心とした近隣

町村への協議

会申し入れを

表明した事な

ど大きな動き

があり、六月

二十六日第六

回目の研究会

が開かれ、飯

田市への参加

を表明した喬

木村が五町村

北部五町村（松川町、高森町、喬木村、豊丘村、大鹿村）で構成する北部ブロック町村合併問題研究会は、統一地方選挙後初めての研究会を五月十六日に開き、今後の進め方について話し合われ、研究会として、各町村六月定例会で首長とじっくり話し合い、六月中に開く次回研究会まで任意協議会の立ち上げが出来るか各町村決定をして来る事を申し合せた。

その後六月三日五町村の首長の話し合いが行われ、各町村で

の協議を尊重

する、となつ

た事から、喬

木村が飯田

市へ任意協

議会参加を表

明、又大鹿村

も松川町を中

心とした近隣

町村への協議

会申し入れを

表明した事な

ど大きな動き

の研究会から離脱された。今後残る四町村で研究会を進めていくか否かについて検討がされ、高森町の吉川町長が自立を模索する考えを示している事から、豊丘村としては高森町抜きで合併は考えられないとして高森町の意志決定を早急に行ってくれよう要望し、高森町の決定如何によつて研究会を継続して行くか否かが決定される。豊丘村も豊丘としての方向を早急に決めなければならぬ重要な時期に来ています。



活気ある ふれあい土曜日

### 編集後記

秋の九月には総裁選が十一月には衆議院選が行なわれる見通しとなった。イラク復興支援特別措置法案も成立しそうな状況。そして出口の見えないこの平成の大不況の中、「日本丸」も荒海で船体をきしませながら、必死でかじ取りをしている。光さず穏やかな海へ出る日はくるのだろうか。

四月に行なわれた村議選に於て定数割の十四人で無投票というスタートを切つた新議会であるが、初めて女性議員も三名誕生した。議会運営にも新風となやかな視点の取り組みに期待も大きい。プレッシャーに負ける事なく豊丘村のかじ取りに全力で取り組む事が望まれる。

毎日の様に新聞紙面等で、合併問題が取り上げられている。情勢も一日一日めぐるしく変化し、ともすれば頼りなげに揺れ動く。豊丘村としての誇りを持ち村民に議論の機会を一日も早く浸透させたいものだ。

- 編集委員長 川野 孝子
- 副委員長 北澤 貢
- 委員 松井 尚子
- 委員 片桐真理子
- 委員 吉川 玲